

様式 3

	き、対象とする科目において講義を促進させるための「ポイント及び留意点」を教材集として示すこと。 ・介護福祉士ファーストステップ研修で使用されている講義資料をガイドラインに照らし合わせ、介護人材育成に今後求められる背景を踏まえて整理、検討、作成する。
事業実施スケジュール	令和 6 年 7 月 ・ファーストステップ研修の教材開発検討委員会を立ち上げ作成委員会を 3 チーム（参照①）に分ける。 ・全国で実施している教材「ケア領域」4 科目を集める ※著作権等で提供いただける範囲に限られる 7月1週 実施県へ情報提供依頼をする 7月4週 再度依頼をする ・委員会開催は月 1 回程度とする。 令和 6 年 8 月～令和 6 年 12 月 （下記内容の実施期間とする） 各チームに分かれて科目の教材開発検討を進める ・整理、検討、作成する科目を分担（参照②）する。 ・ファーストステップ研修のガイドラインを踏まえて教材の内容の整合性の確認、整理をする。 ・整理後、その教材の講義ポイント及び留意点の検討、精査をする。 ・各科目、4 パターン程度、講義ポイント及び留意点含めた教材作成していく。 ※必要に応じてオブザーバーに意見を求める。 令和7年1月～令和7年2月 ・各チーム作成した教材が講義を促進するものとなっているかを教材開発検討委員会全体で再検討し、各チーム修正作業をしていく。 ※この期間で必要に応じて対面での打合せも行うこととする。（2 回を想定） 令和7年3月 ・開発した教材及び事業実施報告書を作成、提出する。

様式 3

	<u>参照①</u> チームA 委員3名 チームB 委員3名 チームC 委員3名 全体オブザーバー1名、委員長1名 <u>参照②</u> チームA 〈科目〉 ・利用者の全人性、尊厳の実践的理解と展開 ・介護職の倫理の実践的理解と展開 チームB 〈科目〉 ・コミュニケーション技術の応用的な展開 チームC 〈科目〉 ・ケア場面での気づきと助言
備考	全国で実施している教材「ケア領域」4科目を集める際、スムーズに本事業が行えるよう日本介護福祉士会に協力を仰ぐこととする。